

公共交通施策の進捗について【報告】

■ 京阪バス「水珀」停留所の改良

「水珀」停留所は、市道の幅員が狭いため、バス停車時に停留所の前方に位置する横断歩道が見えづらく、事故の発生が懸念されていた。また横断歩道は、南山小学校の通学路にもなっており、通学路対策として改良を行ったもの。

<位置図>



<現場写真>



改良前

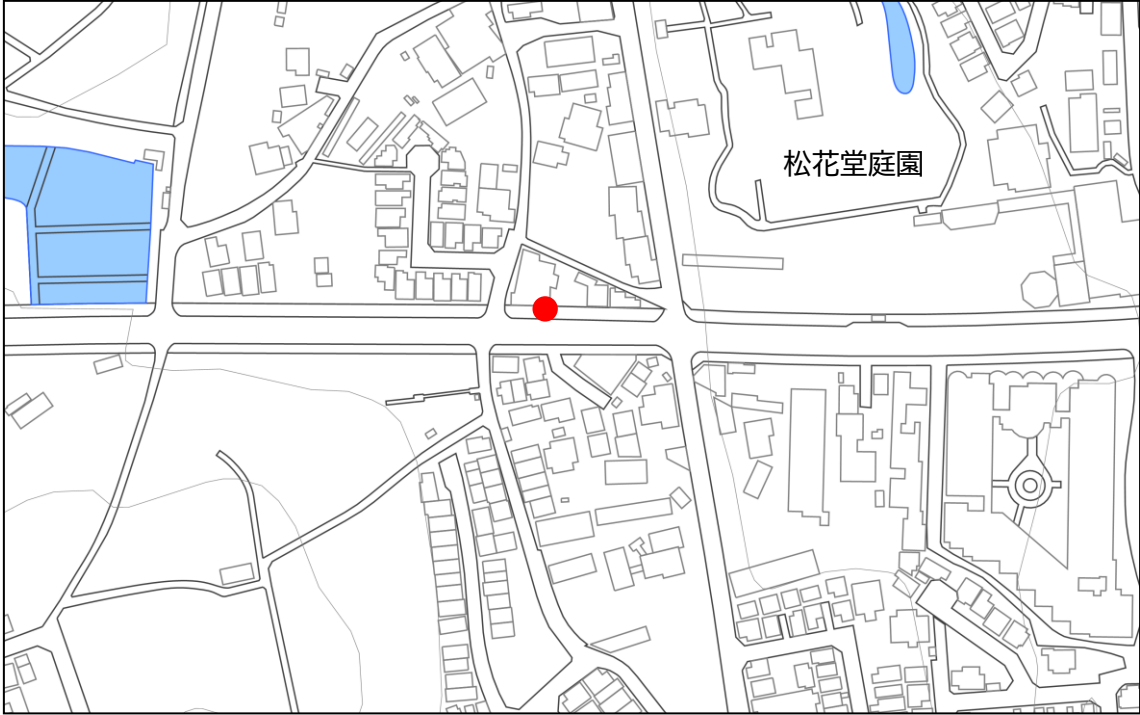


改良後

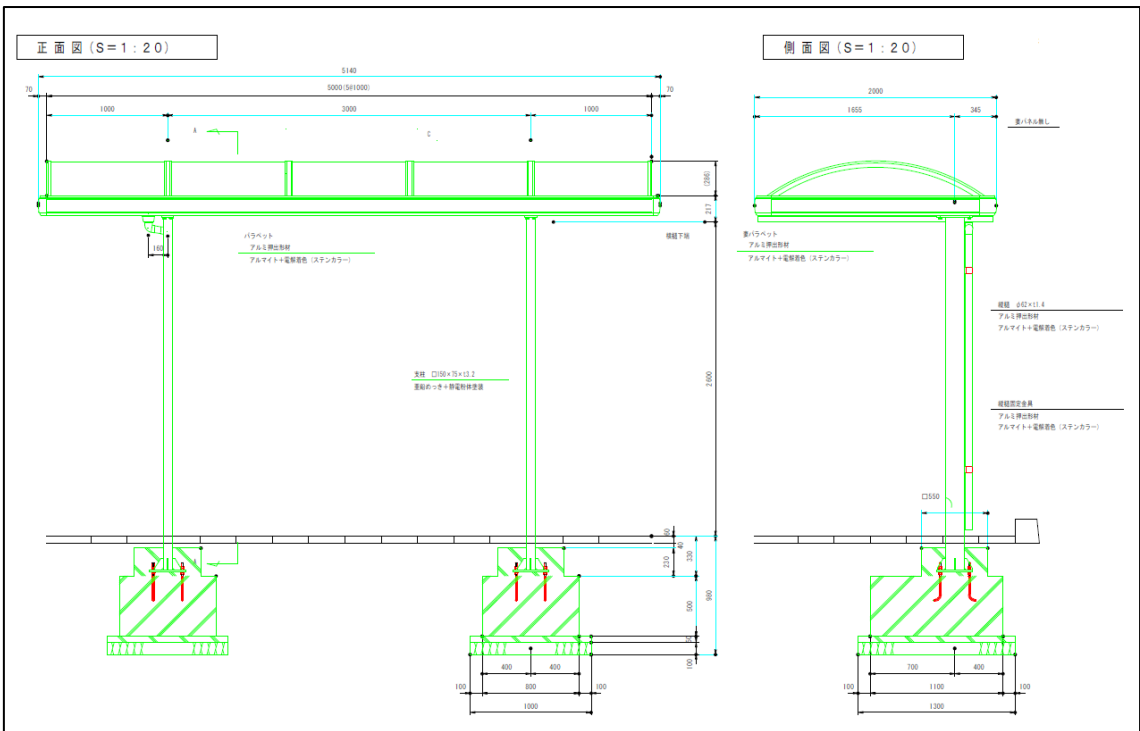
■ コミュニティバス「大芝」停留所の改良

「大芝」停留所は、路線バスとコミュニティバスやわたを乗り継ぐ停留所となっており、利用者のバス待ち環境を改善させるため、同停留所に上屋を設置するもの。

<位置図>



<図面>



■ 公共交通マップの作成

転入者や観光客が公共交通を利用しやすい環境をつくるため、路線図等を掲載した公共交通マップを作成する。また、市内の小学生に配布し、公共交通の理解を深め、将来の公共交通利用に繋げることを目的とする。

<公共交通マップのイメージ>

地図面

